



わたなべ ひろみつ  
渡邊 裕光

## 安心安全なまちづくり、 防災への取り組みは

## 防災の強化と避難所の 確保に努めます

欠かせない存在です。安八町の人口は約15000人、資格取得者33人。445人に1人で、岐阜県は305人に1人となっています。町で資格取得費を補助し、増員するような考

えはありますか。

回答

防災士の活動方法もさまざまです。市町村が主にな

って防災士会を立ち上げ、地域防災を進めている

自治体があります。区

長・議会議員が防災士の資格を取得し、自衛

防災組織を立ち上げた

り、中学生が取得して

いる自治体もあります。

資格取得補助も同様に

各自治体によりさまざま

です。現時点では、当町の防災士の資格取

リーダー養成講座」を活用していただきたいと考えています。

質問

町は年に1回、防災訓練を実施

しています。地域での

訓練は、昨年度、17地

区のうち、半数の9地

区しか実施されていま

せん。さらに防災訓練

の志気を高めなければ

と思えますが、何か考

えはありますか。

回答

地区での防災訓

練は、各地区が

主となって計画・立案され実施されています。訓練内容や方法等の相談があった場合には、町は、関係団体との調整を図り、参加協力をしています。引き続き自主的な訓練の実施をお願いしたいと考えま

質問

災害には風水害や地震などがあ

ります。それが合った避難所や施設は整



牧地区主催の大規模災害に関する防災対策講習会

っているのでしょうか。また、町民の方に分かりやすく明示できているのでしょうか。

回答

災害時の避難所が7箇所、福祉避難所が3箇所指定されています。町としては、新たな避難所を模

索し地域の企業等と連携をして、事務所や倉

庫等を避難所として活

用できるように協定を

進めています。具体的

には、3月下旬に、町内企業と災害発生時の一時的な避難所として

利用可能となる協定を結ぶ予定です。避難所の看板等も劣化が進んでいて、どの災害に対して、どの施設であるかの表示もできていません。今後、夜光型の看板にするなどの方法も検討

し、避難所への避難ルート

を明示した標識等も整備し、町民に分

かりやすい方法で避難所の整備を進めていき

たいと考えています。

質問

昨年台風15号、21号と激甚化になる台

風が日本列島を襲い、被災されていた地域の

方々が、今もなお苦勞されています。また、南海トラフや首都直下

質問

型地震がこの数十年の間にくると言われてい

ます。風水害や地震な

ど災害が起きたときの

対策の中で、防災士は

国ぎふ防災・減災セン

ター」が主催してい

ます。「清流の国ぎふ防